

研究課題名：	骨粗鬆症性椎体骨折患者の内科合併症・退院時基本生活動作低下に関連する因子についての検討
所属（診療科等）：	公立昭和病院（整形外科）
研究責任者（職名）：	藤井 賢吾（副部長）
研究代表者（所属）	（多機関共同研究の場合に記載）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2023 年 7 月 14 日～2024 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	骨粗鬆症性椎体骨折治療における不良アウトカムである内科合併症および退院時日常生活動作低下に関連する因子について検討し骨粗鬆症性椎体骨折の治療成績が向上を目指す。
研究内容：	●対象となる患者さん 2019 年 3 月から 2021 年 4 月に当院で入院加療を行った骨粗鬆症性椎体骨折患者連続 144 例のうち、びまん性特発性骨増殖症（DISH）関連骨折患者 15 例を除いた 129 例 151 椎体を対象とした。 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 研究対象者識別コード、生年月、性別、既往歴、合併症、身長、体重、救急搬送の有無、入院日数、安静期間における疼痛の経過および、寝返りが可能となるまでの日数、内科合併症の有無や安静治療離脱の有無などの臨床経過、Body Mass Index (BMI)、骨密度、ADL 評価 腰椎単純 X 線画像、腰椎単純 CT 画像、腰椎単純 MRI 画像、骨密度検査 (DXA) ●提供する試料・情報の取得方法 すでに治療を終了した方のカルテ情報を用いて、情報を収集します。 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 学会発表および論文発表に使用します。 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 当院で入院治療を行った患者さん
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例 3. 研究により得られた結果等に関すること 氏名：藤井 賢吾（整形外科） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）